



eXact Basic の使い方

rev.1



メインメニュー

メイン画面

測定画面移動：
測定は濃度測定もアミ点測定
の実施は [濃度／アミ点]
アイコンをタップ



← [個人設定] および [診断]
にアクセス

[言語] [電源オプション] 「ビープ音の音量」
設定にアクセス

測定画面



設定画面に移動：
測定条件や機能設定等の設
定を実施するには測定画面
下の▲をタップします。

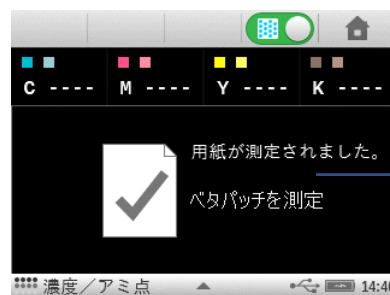
濃度／アミ点ワークフロー

印刷用途の場合、
このモードを
ご利用ください



測定画面に→

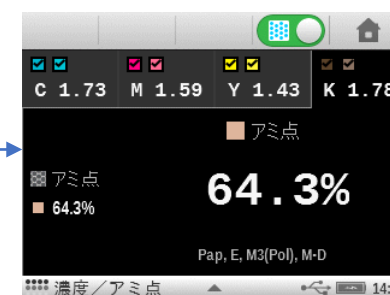
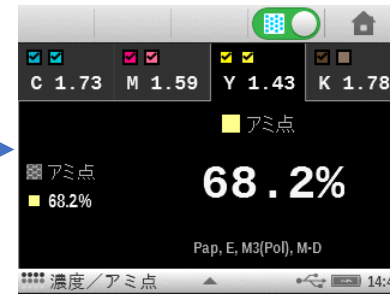
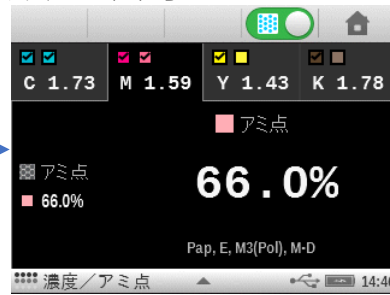
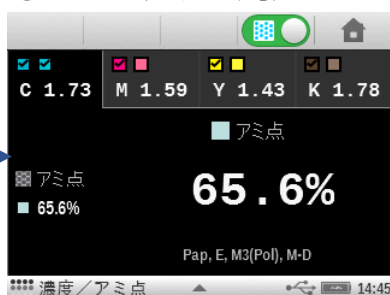
① はじめに用紙を測定



② ベタ濃度を測定：CMYKの測定順は不問



③ アミ点を測定：CMYKの測定順は不問



濃度測定ONLYモード

印刷以外の用途では
このモードを
ご利用ください



測定画面に→

ココをタップして [濃度測定ONLY] モードへ切り替え

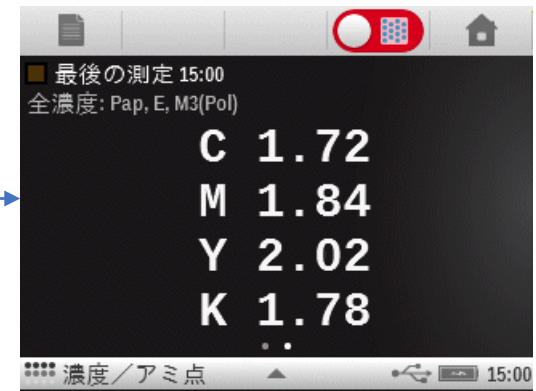
濃度/アミ点
ワークフロー



濃度測定ONLYモード (CMYK濃度表示)

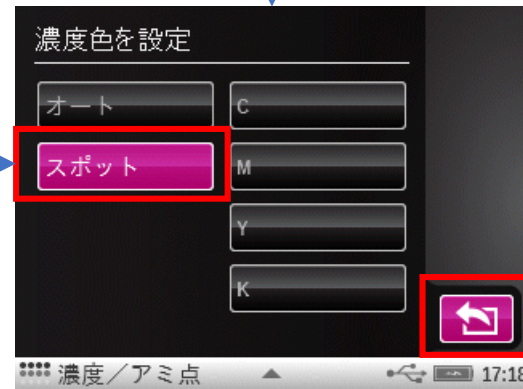


スワイプ
で切替



特色濃度
(波長濃度)
表示はココをタップ

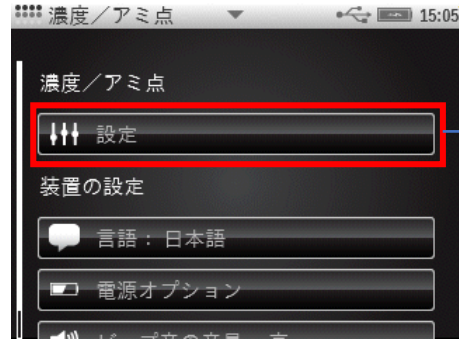
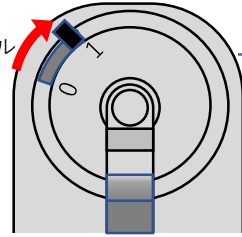
濃度色設定で [スポット]
を選択すると特色濃度
(波長濃度) を表示



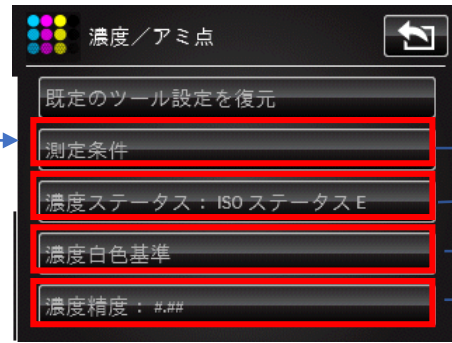
特色濃度表示

設定

装置のM切替ダイヤルを0 → 1 に切替ます。



[設定] を選択



設定変更する項目を選択

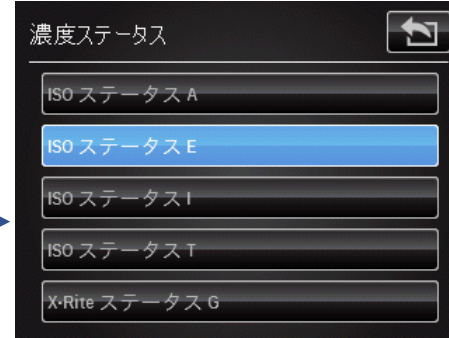


測定条件の切替

測定フィルタを選択します。
M1へ切替は本体レバーの切替が必要
選択項目：M0/M1/M2/M3
デフォルト設定：M3

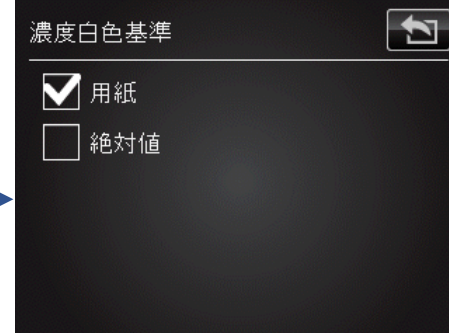


設定画面に→



濃度ステータスの切替

濃度ステータスを選択します。
選択項目：ISO ステータス A/E/I/T /X-Rite-G
デフォルト設定：ISOステータスE



白色基準の切替

濃度ステータスを選択します。
選択項目：用紙/絶対値
デフォルト設定：用紙

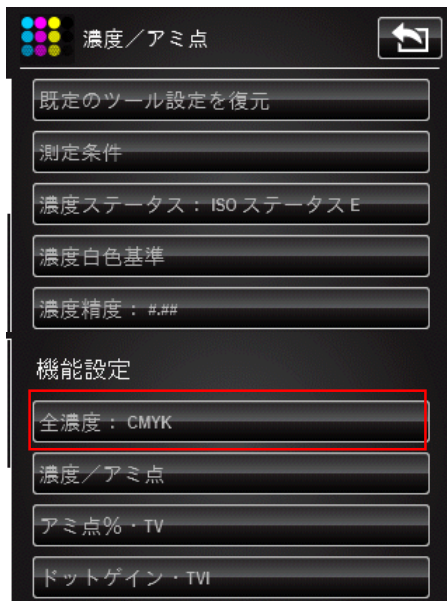


表示桁数の切替

濃度ステータスを選択します。
選択項目：###/####
デフォルト設定：### (少数以下2桁表示)

機能設定

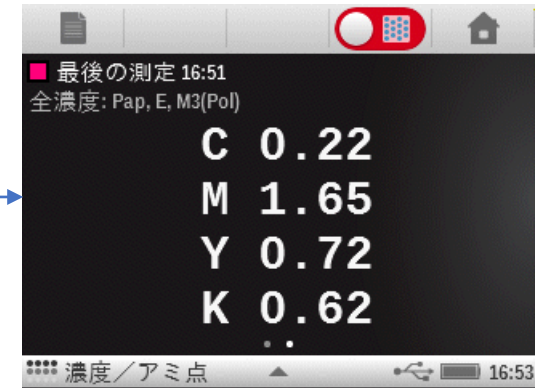
全濃度



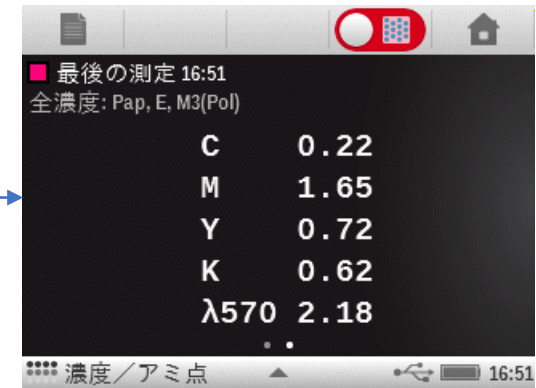
全濃度表示設定



全濃度表示の表示設定



CMYK表示



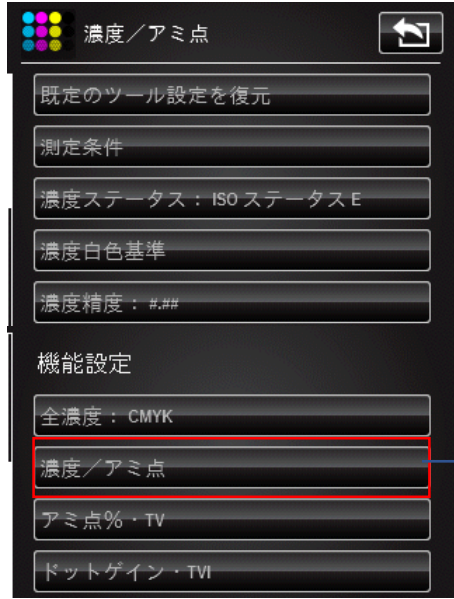
CMYK+スポット表示



設定画面に→

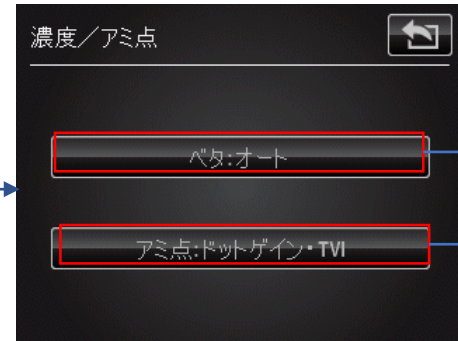
機能設定

濃度／アミ点



濃度／アミ点設定

ベタ濃度表示設定 (上)



アミ点／ドットゲイン切替設定 (下)



設定画面に→

機能設定

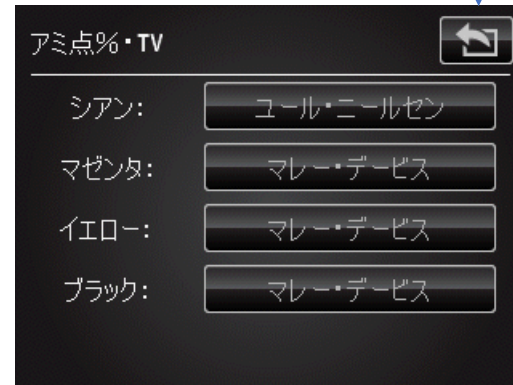
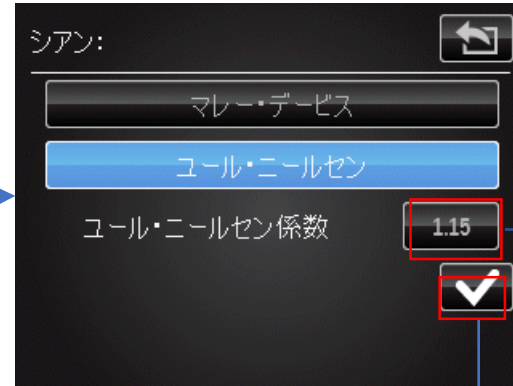
アミ点%・TV

*nファクターは通常プレートメーカーから入手

ユール・ニールセンを選択した場合、数値エディターでnファクタ*を入力



設定画面に→

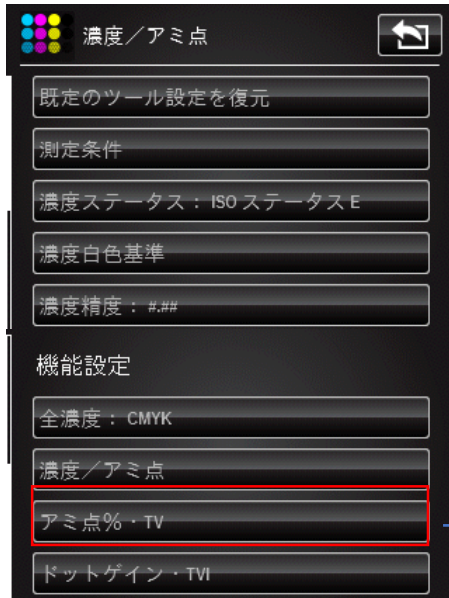


マレー・デービス
もしくは
ユール・ニールセンを選択

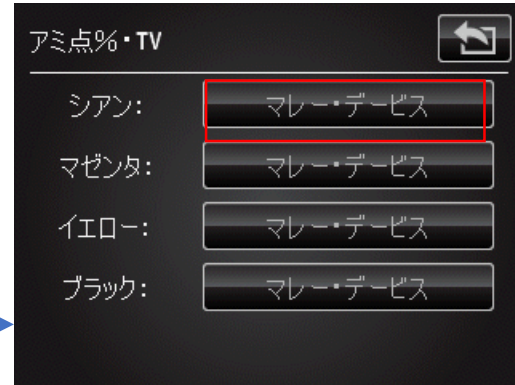
マレー・デービス：
光学的な太りを含むビジュアル
ドットゲインを測定

ユール・ニールセン：
光学的な太りを含まない、物
理的なドット太りのメカニカル
ドットゲインを測定

チェックアイコンを
タップして確定



アミ点%・TV 設定



変更する色 (CMYK) を選択

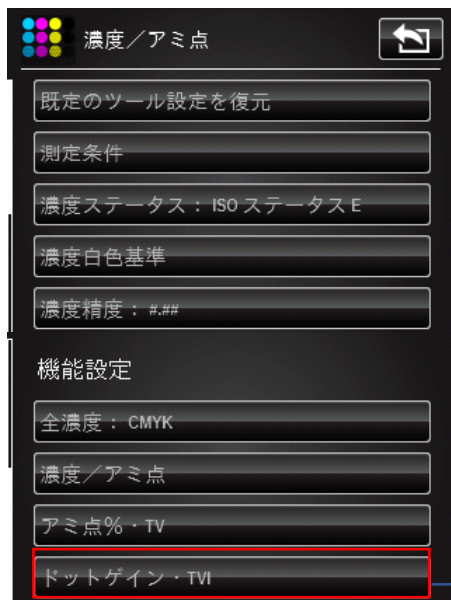
機能設定

ドットゲイン・TVI

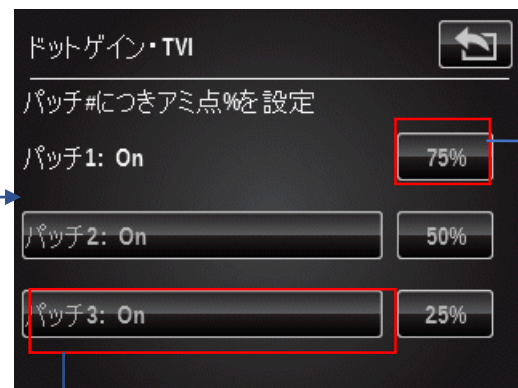


設定画面に→

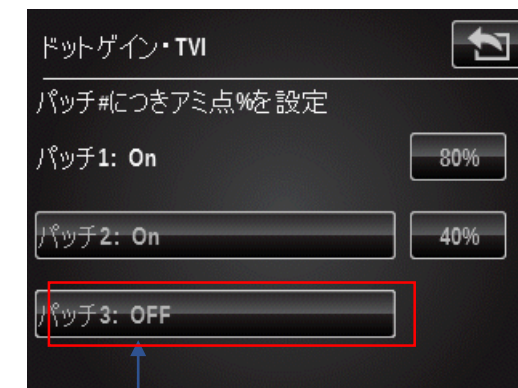
ドットゲインパッチの
名目%を設定



ドットゲイン・TVI 設定



数値エディタで名目%を
入力



使用しないドットゲインパッチ
はOFFに指定